

第21回
S O P H I A
玉 連
W E E K S
6月7日 ▶ 6月24日
(最新情報は上智大学公式サイトで順次公開予定)

国連の活動を通じて、
世界と私たちの
未来について考えよう

「国連の活動を通じて世界と私たちの未来を考える」をコンセプトに2014年から始まった上智大学国連Weeksは21回目を迎えます。国際的に活躍する多彩なゲストをお迎えし、人道支援、平和構築、環境などの幅広いテーマで開催します。国際機関からのゲストをお迎えしてのキャリアセッションもありますので高校生、大学生だけでなく社会人の方もぜひ、ご参加ください。

どなたでも
ご参加
いただけます



ご参加には
事前申し込みが
必要です。



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY



イベントスケジュール

◆ オンライン ■ 対面 ★ ハイフレックス

国連WeeksはZoomによるオンライン、対面と
その両方を組み合わせたハイフレックスの3形式で開催されます。

United Nations
Academic Impact



講演会

6/7

FRI

17:30-19:00

■【日本語・英語/同時通訳あり】

命のビザ、国連の精神、そしてオランダのコミットメント

テオ・ペータス オランダ王国大使館全権公使から、杉原千畝とともに「命のビザ」を発給し、何千人ものユダヤ人難民を救出したヤン・ズワルテンダイク在カウナスオランダ領事について講演いただきます。彼らの想いは、国連・世界人権宣言の理念へと繋がりました。

写真パネル展

6/7-24

FRI MON

■ 開催場所: 上智大学四谷キャンパス2号館1階エントランス

キュラソー・ビザ:ズワルテンダイク・オランダ領事と杉原千畝「命のビザ」の原点

多くの人々が逃げ出すことでしか自らの命を守れなかった第二次世界大戦時代。ユダヤ難民を安全な場所に送り出し、他国で生活できるようにするため、オランダ領事ヤン・ズワルテンダイクは杉原千畝とともに「命のビザ」を発給します。パネル展示で、当時の様子をご覧ください。

シンポジウム

6/10

MON

18:00-19:30

★【日本語】

中東和平を考える

2023年10月7日イスラム組織ハマスによるイスラエル攻撃、そしてイスラエルの報復と、中東の和平実現はさらに遠のいていく中、長年の紛争解決のために国際社会は何ができるか、専門家とともに考えてみませんか。

セミナー

6/11

TUE

19:05-21:05

★【日本語】

JICAの平和構築への挑戦～国際機関との連携も含めて～

国際協力機構(JICA)は、紛争後の平和構築にどのように挑戦し、どんな課題に直面しているのか。ウクライナ、ガザ、アフリカ等における平和構築や復興支援を統括する安藤直樹理事を講師に迎え、日本の平和構築への役割を考えます。

講演会・
ワークショップ

6/13

THU

18:00-19:30

■【日本語】(基調講演のみ★)

国際機関・国際協力キャリア・ワークショップ

国際機関や国際協力分野でのキャリアを考える皆さんへグローバルキャリアのすすめについての講演と本学のアドバイザーネットワークである国際機関、NGO、民間企業でご活躍の豊富な経験を持つ方々をお迎えし、来場者参加型のクロストークを行います。

シンポジウム

6/18

TUE

18:00-19:30

★【英語/同時通訳あり】

気候変動:地球規模の課題にどう対処するか

危機的状況にある地球温暖化と気候変動、その関係を見直し、2030年達成を目標とするSDGs達成のために必要な事柄をあらためて専門家と共に考えてみませんか。

セッション

6/22

SAT

12:00-13:00

◆【英語/通訳なし】

国連システム学術評議会(ACUNS)年次大会 人間の開発セッション

世界の政治的分断がさまざまな地球的課題への対応に深刻な影響を与えています。2023~2024年の国連開発計画(UNDP)人間開発報告書では、気候変動への対応やガバナンスの欠陥、政治的分断について分析します。

主催

上智大学

後援



国連広報センター
United Nations Information Centre

各イベントの詳細・申込はこちらからどうぞ
(無料・どなたでも参加可・要事前申込)

▶ <https://eipro.jp/sophia/>



◀事前確認事項▶

- 掲載している内容は、予告なく変更する場合があります。
- 対面会場は全て、上智大学四谷キャンパス2号館17階2-1702国際会議場となります。
- ハイフレックスイベント対面会場での同時通訳レシーバーの貸出はございません。通訳音声は、ご自身の機器(スマートフォン等)でZoomにログインすることでお聞きになれます。必ずご自身の機器(スマートフォン等)に繋ぐイヤフォンをご持参ください。通信に係る料金はすべてご自身の負担となります。